

## 指定都市における「昭和100年」関連施策一覧

※令和7年9月30日現在

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
札幌市	1	図書展示 「昭和100年」	令和7年10月9日から11月13日	東札幌図書館 特設展示コーナーで昭和に関する本を展示。
仙台市	1	資料展示 「昭和100年 話題になった本あれこれ。」	令和7年3月28日から5月21日	昭和年間に話題になった図書資料を図書館入口付近に展示し、利用を促した。 実施場所・主体：仙台市若林図書館
	2	一般書テーマ展示 「昭和100年」	令和7年4月25日から5月21日	昭和にちなんだ内容の一般書資料を図書館開架に展示した（資料数は135冊）。 実施場所・主体：仙台市宮城野図書館
	3	昭和100年メモリアル センダイ・タイムマシン ～定点写真で巡る懐かしの昭和と現在の風景～	令和7年10月18日	昭和時代の生活・風景の移り変わり等を地元の郷土史家を招いて解説。併せて関連資料等の展示を行う。 実施場所：せんだいメディアテーク 実施主体：仙台市民図書館
横浜市	1	港北区読書講演会「横浜・港北の鉄道の昭和時代」	令和7年5月10日	岡田直氏による東急東横線とその沿線の発展の歴史についての講演を行った。 実施場所・主体：横浜市港北図書館
	2	展示「昭和百年 歴史編」	令和7年6月20日から7月21日	昭和100年を記念して昭和史に関する資料を展示した。 実施場所：横浜市中央図書館 5階 実施主体：横浜市中央図書館
	3	展示「昭和百年 自然・社会編」	令和7年7月23日から8月17日	昭和100年を記念して昭和史に関する資料を展示した。 実施場所：横浜市中央図書館 4階 実施主体：横浜市中央図書館
	4	展示「昭和百年 文化編」	令和7年8月19日から9月15日	昭和100年を記念して昭和史に関する資料を展示した。 実施場所：横浜市中央図書館 5階 実施主体：横浜市中央図書館
	5	SNS企画「写真でみる昭和の横浜消防」	令和7年11月から12月頃	消防職員、消防車両及び災害活動の様子など、横浜市消防局に残る昭和時代の写真を横浜市消防局公式Instagramに複数回に分けて投稿する。 横浜市消防局公式Instagram (@yokohama_fire_b) : <a href="https://www.instagram.com/yokohama_fire_b/">https://www.instagram.com/yokohama_fire_b/</a>
	6	パネル展示「80/100」	令和7年12月16日から令和8年1月12日	昭和100年と戦後80年にあたることから、戦争と平和に関するパネル展示を行う。あわせて、関連図書と昭和史に関する資料の展示を行う。 実施場所・主体：横浜市山内図書館
相模原市	1	テーマ展示 「昭和100年」	令和7年6月13日から7月9日	昭和100年に関連して、昭和の玩具、お菓子、建築物等の本を展示することで、貸出促進につなげた。 実施場所：相模原市立図書館
	2	音と映像のコーナー 展示「今年は昭和100年！」	令和7年7月11日から10月8日	昭和100年に関連して、昭和の時代になじみ深いCDを展示し、貸出促進につなげるもの。
	3	第27回公文書館企画展「水利用で振り返る昭和の相模原市」	令和7年7月22日から10月31日	昭和100年に関連して、相模川河水統制事業、畑地かんがい事業など、水利用に関する昭和の事業を歴史的公文書等から振り返ることにより、相模原市発展の足跡を跡付けていく。 実施場所：相模原市立公文書館
	4	成人学級	令和7年9月18日から11月6日	テーマ「昭和100年～この先の100年～」とし、下記内容で実施。 ・明治大学平和教育登戸研究所の見学 秘められた戦争の裏側 ・岡本太郎美術館の見学 戦後80年次世代につなぐ原爆×芸術 ・クロネコヤマトミュージアムの見学 ヤマトグループ100年の歴史 実施主体：上鶴間公民館 成人学級実行委員会
新潟市	1	旧小澤家住宅企画展 - 新潟むかし 昭和の記憶 - 「ふるさと新潟 - 農村は消えた -」	令和7年7月12日から8月31日	昭和100年を記念し、写真家桜井進一氏が撮影した昭和30年代の市域の農漁村の風景写真を展示紹介した。 実施場所：旧小澤家住宅 実施主体：公益財団法人新潟市芸術文化振興財団（指定管理者）

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
静岡市	1	上映会 「南部木曜シネマ 何度観ても色あせない名画（邦画編）」～映画解説者・小澤正人氏セレクション～	令和7年9月4日、18日、10月2日、16日	「昭和100年」にちなみ、映画解説者・小澤正人氏を選んだ昭和の名画4作品の上映会を開催する。 （上映作品）①「麦秋」（昭和26年・1951：講師解説付き上映）、②「東京物語」（昭和28年・1953）、③「煙突の見える場所」（昭和28年・1953）、④「銀座化粧」（昭和26年・1951） 実施場所・主体：静岡市立南部図書館
	2	展示 「駿河区20年・昭和100年」	令和7年9月9日から10月21日	区主催イベント「駿河区Week2025」の開催と昭和100年を記念して、各年の出来事とベスト本を展示。また、駿河区も誕生して20年目となるため、合わせて区の魅力を紹介する。 実施場所・主体：静岡市立南部図書館
浜松市	1	昭和に関する図書資料等の展示	令和7年4月1日から10月15日	昭和に関する所蔵資料、当時の絵本や道具などの展示。 実施場所：浜松市立細江図書館ほか5館 実施主体：指定管理者
	2	こども郷土研究講座	令和7年7月26日	小学3～6年生の児童(親子)を対象とした郷土の歴史講座を実施した。 実施場所・主体：浜松市立中央図書館
名古屋市	1	千種図書館における展示	令和7年4月1日から8月頃	昭和100年の節目に、【終戦日記】【敗戦日記】を展示した。 千種図書館が閲覧室で展示。
	2	名東図書館 『昭和100年』展示	令和7年6月21日から7月17日	昭和のできごとに関する本、昭和の懐かしい物や風景に関する本及び昭和に流行した本の展示を行った。
	3	千種図書館 ～写真絵本で戦争のことを考える～ ～「写真家 岡本央さんが感じた長崎のこと」	令和7年8月2日	千種図書館が集会室で高校生が岡本さんの作品を読み聞かせする企画を実施した。
	4	富田図書館 何があった？！「昭和100年」	令和7年12月2日から28日	「昭和100年」関連展示を館内で実施。
京都市	1	京カレッジ	令和7年4月26日から12月13日	生涯学習プログラム「京カレッジ」の一環として「京都力養成コース京都学講座 あなたの知らない京都旅ー昭和100年の物語ー」を開講。京都の1世紀を振り返るとともに、次世紀の京都のあり方を考える。
	2	戦後80年関連事業	未定（令和7年度中）	戦後（被爆）80年かつ昭和100年を契機とし、京都市で毎年度実施している、市民の皆様と平和の尊さを見つめ直す事業（ポスター展示等）をはじめ、節目の年に合わせた各種事業を多様な主体と協働して実施する。
	3	50回記念「京の夏の旅」	令和7年7月1日から9月30日	50回を迎える今年は、「昭和100年」という節目の年にちなみ、特別公開箇所、先斗町歌舞練場などの近代京都の名建築を組み込み開催した。
	4	読書週間記念事業「司書のイチオン」における昭和関連の書籍の展示等	令和7年10月27日から11月9日	読書週間記念事業において、図書の専門家である司書がおすすめの本を紹介する「司書のイチオン」を京都市図書館で実施。テーマを「想いをはせる、未来をひらく 昭和100年の本」として、昭和関連の図書紹介文の展示等を行う。
	5	京都モダン建築祭	令和7年11月1日から9日	京都モダン建築祭実行委員会が主催する「2025年京都モダン建築祭」（京都市共催）において、市内各所の昭和期建築などを公開。
大阪市	1	「昭和100年『どっぶり、昭和町。』」への後援	令和7年4月29日（イベント開催日）	大阪市阿倍野区「昭和町」において開催されたイベント「昭和100年『どっぶり、昭和町。』」について、後援名義の使用承認を行った。
岡山市	1	岡山城の昭和100年	令和7年4月16日から7月16日	岡山城から見た昭和100年を展示にて紹介した。 実施場所・主体：岡山城
	2	第48回岡山戦災の記録と写真展 戦後80年 空襲と占領——復興と発展の源流	令和7年6月7日から7月6日	1945年6月29日の岡山空襲の紹介に加えて、戦後80年かつ昭和100年の節目を迎える今年は、現在のまちとくらしに大きな影響を与えた、戦後の復興と連合国軍による占領の時代についても、新資料をまじえてくわしく紹介した。 実施場所：岡山シティミュージアム
	3	岡山戦災のパネル展	令和7年6月9日から11日	岡山空襲の実態などに関するパネルを展示した。 実施場所：岡山市役所
	4	平和関連講座	令和7年6月14日、22日、10月25日、11月15日	戦後80年かつ昭和100年の節目を迎える今年、以下の事業を実施する。 ①R7.6.14 「岡山空襲体験談を聞く会」（岡山空襲体験者） ②R7.6.22 講演「イギリス連邦占領軍と岡山」（貴志俊彦氏） ③R7.10.25 講演「戦後80年目における平和教育とこれから」（村上登司文氏） ④R7.11.15 講演「市街地空襲の目標と岡山・倉敷の爆撃中心点」（工藤洋三氏） 実施場所：岡山シティミュージアム

団体名	番号	施策名	実施時期	施策の概要
岡山市	5	戦後80年記念講演「『カムカムエヴリバディ』の世界と岡山空襲」	令和7年6月29日	岡山市が舞台の一つとなったNHK連続テレビ小説「カムカムエヴリバディ」。戦後80年かつ昭和100年の節目を迎える今年、主人公の父・橋金太役を演じた甲本雅裕さんとチーフ演出であった安達もじりさんをお招きし、「カムカムエヴリバディ」の中で描かれた岡山空襲のシーンや平和への想いなどを伺った。 実施場所：岡山芸術創造劇場ハレノワ
	6	映像で振り返る岡山の「昭和100年」上映会の開催	令和7年秋以降	岡山シティミュージアム主催のミュージアム講座において収蔵する映像から選んだ作品を複数上映する上映会を開催。岡山の「昭和100年」を振り返り、次代の岡山を担う世代へ郷土が歩んだ歴史を伝える機会を提供する。（災害の歴史、空襲と戦後復興、岡山城再建等） 実施場所：岡山シティミュージアム
	7	戦災記録プレート等設置	記録プレート：令和7年度中 説明看板：令和7年8月	岡山空襲爆撃中心点（中央郵便局前交差点）付近に記録プレートを設置し、セレモニーを開催予定。また、岡山城天守閣脇の旭川河畔に残る「戦災樹木」に説明看板を新規設置した。
広島市	1	みづま工房写真コレクション寄託記念Part2「広告屋が見てきたもう一つの広島」	令和7年3月10日から6月27日	広島市企画総務局公文書館が、大手町平和ビル7階において企画展示を行った。本展は、昭和30年代から40年代に撮影された写真の中から、広島の食文化の発展や余暇活動の多様化、令和7年3月に新たに開業した広島駅（当時は広島民衆駅）周辺の移り変わりなどをテーマに構成した。
	2	被爆80年 写真展「近代の、広島。」	令和7年9月5日から16日	被爆80年にあたって、城下町から発展した被爆前の広島、被爆による廃墟の中から立ち上がり復興した広島の姿をたどる写真展を開催し、広く市内・県内・県外・諸外国からの来館者の閲覧に供した。 実施場所：旧日本銀行広島支店
	3	企画展「タイムトラベルくらし80年～くらべて実感、わたしたちのくらし」	令和7年12月から令和8年2月	戦後80年に渡る時間の中を行ったり来たりする構成で、戦前戦中戦後・高度成長期・昭和後期～平成・現在のそれぞれの時代のくらしを、様々な生活用具等からたどるとともに、平和の尊さを再認識する。 実施場所：郷土資料館
	4	基町写真展の開催	令和8年秋頃予定	被爆の惨禍を経て、戦後復興事業により形成された基町住宅地区の変遷を紹介する写真展を開催する。昭和の時代における都市と暮らしの復興と創造の記憶を、写真資料等を通じて継承し、未来の都市と暮らしを切り拓いていくための契機とする。 実施場所：広島市中区・基町住宅地区。 実施主体：基町プロジェクト（広島市中区役所・広島市立大学連携事業）
北九州市	1	おもちゃでタイムトラベル 昭和50周年	令和7年7月19日から11月3日	1970年代に流行したおもちゃの展示や体験を通して、昭和50年を振り返る。 実施場所・主体：北九州市立自然史・歴史博物館
熊本市	1	熊本大空襲「平和啓発パネル展」	令和7年7月23日から8月17日	熊本大空襲のパネルを展示し、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さを再認識する機会を設けた。 実施場所：市役所本庁舎、熊本市富合ホール、民間施設1カ所 実施主体：市
	2	戦後80年関連事業の広報	令和7年7月以降	昭和100年という節目である今年、上記施策を含む戦後80年関連事業について、市公式ホームページ等で広報を行う。 実施主体：市